



東都大災之卷被服本廠跡之部

関東大震災



東都大震災新吉原之部

絵巻初公開

名取春仙肉筆画展

令和元年9月7日(土)～9月29日(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

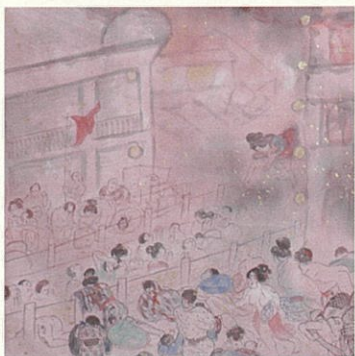
入館料：一般300円 大高生250円 中小生150円

HP <https://www.minamialps-museum.jp/>



南アルプス市立美術館
MINAMI ALPS CITY MUSEUM OF ART

〒400-0306
山梨県南アルプス市小笠原1281
TEL 055-282-6600 FAX 055-282-6601



東都大震災新吉原之部(部分)



東都大災之卷被服本廠跡之部(部分)



東都大災之卷被服本廠跡之部(部分)



東都大震災新吉原之部(部分)

関東大震災 絵巻初公開

名取春仙肉筆画展



《賑取り十二月》



《西王母》



《楚蓮香》



《東方朔》

南アルプス市立美術館では、これまで全く確認がされていなかった、名取春仙が描いた関東大震災の記録絵画を昨年購入しました。

この作品は1巻7mにも及ぶ巻物で2巻にわたり、大正12年9月1日に発生した関東大震災のなかでも被害の大きかった本所陸軍被服本廠跡地と新吉原の様子を描いています。当時春仙は37歳。その4年前に東京朝日新聞社を辞めています。文芸小説の挿絵で一世を風靡した朝日時代には社会面のスケッチ画や明治天皇の御大葬も担当し、記録絵画を描いているこ

とは確認されていましたが、このような大作を描いていたことはわかっていませんでした。

本作品は、被服本廠跡地でおこった火災旋風など被災地の様子が詳細に描かれており、震災の記録を後世に伝える大変貴重な作品となります。

この度作品購入を記念して、お披露目いたします。

関東大震災がおこった9月、本作品を通して自然災害の恐ろしさをあらためて認識する機会となれば幸いです。



《市川中車 外郎売》



《市川海老蔵 六段目の揚平》



《尾上松緑 橋弁慶》



《中村歌右衛門 浪方》



交通のご案内

- 電車・バス JR中央線 甲府駅下車(バス利用35分)
山梨交通バスターミナル
西野経由小笠原下仲町行き「市立美術館」下車
十五所経由御沢営業所行き「戸田町」下車 徒歩10分
- 自動車 県道42号線沿い
中央自動車道 甲府昭和I.C.より20分
中部横断自動車道 白根I.C.・南アルプスI.C.より5分

美術館公式HPはこちらから
<https://www.minamialps-museum.jp/>



美術館公式facebookはこちらから
<https://www.facebook.com/235851723615051>



南アルプス市立美術館
MINAMI ALPS CITY MUSEUM OF ART

〒400-0306
山梨県南アルプス市小笠原1281
TEL 055-282-6600 FAX 055-282-6601